

入学試験問題（英語 A）

（2025.9.13 実施）

受験番号		氏 名		得点	
------	--	-----	--	----	--

問題 1 次の英文を読み、以下の問いに答えなさい。

なお、causation と effectuation は日本語に訳さずそのままアルファベットで表記して構わない。また、causal と effectual についてはそれぞれ「causal な」「effectual な」と訳すこと。

著作権の関係から問題については非開示とします。

（Saras D. Sarasvathy (2022), *Effectuation: Elements of Entrepreneurial Expertise*, 2nd ed.）

Note: Boolean variable ブール変数

真（1）または偽（0）の 2 値のいずれかを取る変数

問 1 下線部(1)に関連して、causation と effectuation の相違点についてこの段落ではどのように論じられているか。日本語で説明しなさい。

問 2 下線部(2)を日本語に訳しなさい。

問 3 下線部(3)を日本語に訳しなさい。

解答例

解答（例）については著作権上の支障により掲載しません。

問1の出題意図

CausationとEffectuationの基本的な考え方や両者の違いについて、手段と目的、予測と制御などの関係性を踏まえて正しく理解しているかを問う。また、Effectuationが従来の意思決定の枠組みを組み替え、組織と環境、個人と社会などの関係性を再構築する考え方であることを理解しているかを確認する。

問2の出題意図

Effectuationが重要とされる理由について、熟練した起業家が採用する思考法であるという点だけでなく、不確実な状況において起業家が直面する課題に対処するための包括的な枠組みであることを理解しているかを問う。

問3の出題意図

Effectuationの発想法について、単に既存の問題を解決するのではなく、問題空間そのものを再構築し、既存の現実を新たな機会として捉え直す考え方であることを理解しているかを問う。